

霧島市ふるさと創生総合戦略 (平成28年度実績版)

平成30年1月16日(火)

基本目標Ⅰ

まちを元気にする、人を豊かにする産業づくり

主な取組内容

①「強み」を活かした企業の誘致「連携」から創造する産業育成

- ・県などの関係機関との連携による企業情報の収集、立地や増設等を検討している企業に対する優遇制度のPR、設備投資に対する補助制度の創設
- ・創業支援センターの設置、中小零細企業振興会議の活用
- ・空き店舗を利用した新規創業者への家賃補助制度の実施
- ・鹿児島労働局との雇用対策協定による連携した取組を実施

②「強い」農林水産業の育成「稼ぐ」農林水産業の創造

- ・JAあいら・第一工業大学との連携によるグラノーラの開発。
- ・福山町漁協が取り組むイワガキ養殖及び錦江漁協が取り組むアサリ養殖施設整備等への補助を実施
- ・霧島市農林水産物推奨認定制度の検討
- ・ジエトロ(日本貿易機構)との意見交換会の開催、研修会の実施

主なKPI

◆ 誘致企業件数

平成31年度目標値:59件

平成26年度基準値:44件 → 平成27年度実績値:48件 【順調】

→ 平成28年度実績値:52件 【順調】

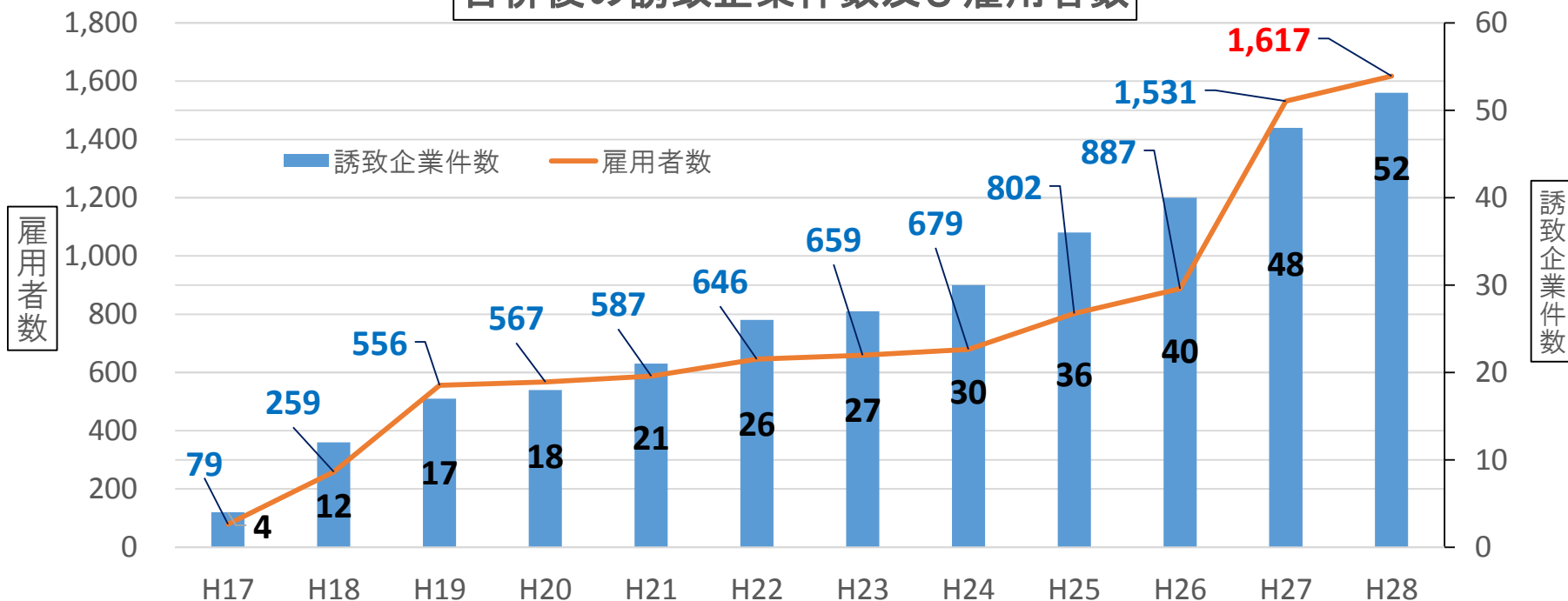
◆ 企業によって新たに確保された雇用者数

平成31年度目標値:1,493人

平成26年度基準値:968人 → 平成27年度実績値:1,531人 【達成】

→ 平成28年度実績値:1,617人 【達成】

合併後の誘致企業件数及び雇用者数



主なKPI

◆ 新規創業件数

平成31年度目標値: 12件

平成26年度基準値: -件 → 平成27年度実績値: 6件 【横ばい】

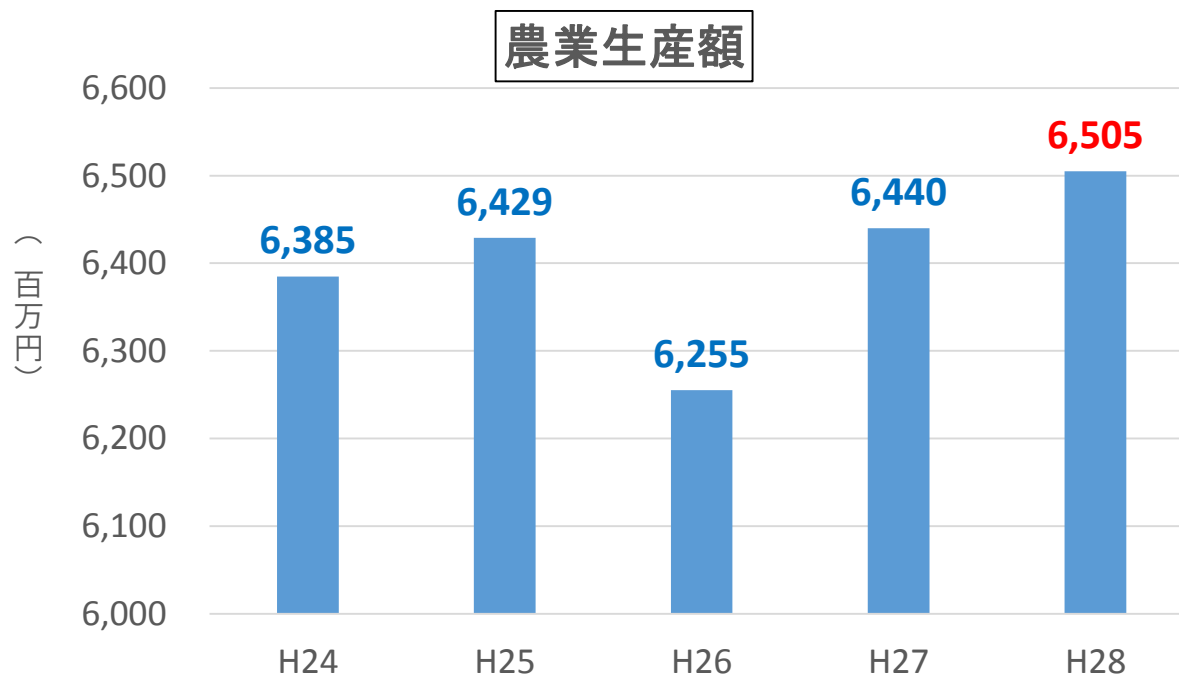
→ 平成28年度実績値: 0件 【後退】

◆ 農業生産額

平成31年度目標値: 7,000百万円

平成26年度基準値: 6,255百万円 → 平成27年度実績値: 6,440百万円 【横ばい】

→ 平成28年度実績値: 6,505百万円 【順調】



基本目標Ⅱ

訪れたい、住み続けたいまちづくり

主な取組内容

①I・J・U移住天国霧島魅力倍増計画

- ・市民が褒めあうまちがコンセプトの「キシマイスター制度」の開始
- ・移住施策について事業を拡充し、市内全域への移住者を対象とした新たな助成制度の創設

②感動を生み出す霧島流「五感再生ツーリズム」

- ・観光協会等関係団体との連携によるマスコミ、インターネット等メディアを通じた効果的な情報発信を実施
- ・「霧島高原自然体験ツーリズム協議会」や「いざ霧島キャンペーン実行委員会」への参画によるプロモーション活動の実施
- ・外国人観光客誘客のための4国際定期路線国へのセールスの実施

③地元の学生や若者・女性と地元の企業を繋ぐ地元就職マッチング

- ・市内高校生向けの工場見学会や合同企業説明会の開催
- ・ハローワーク国分との連携による就労支援

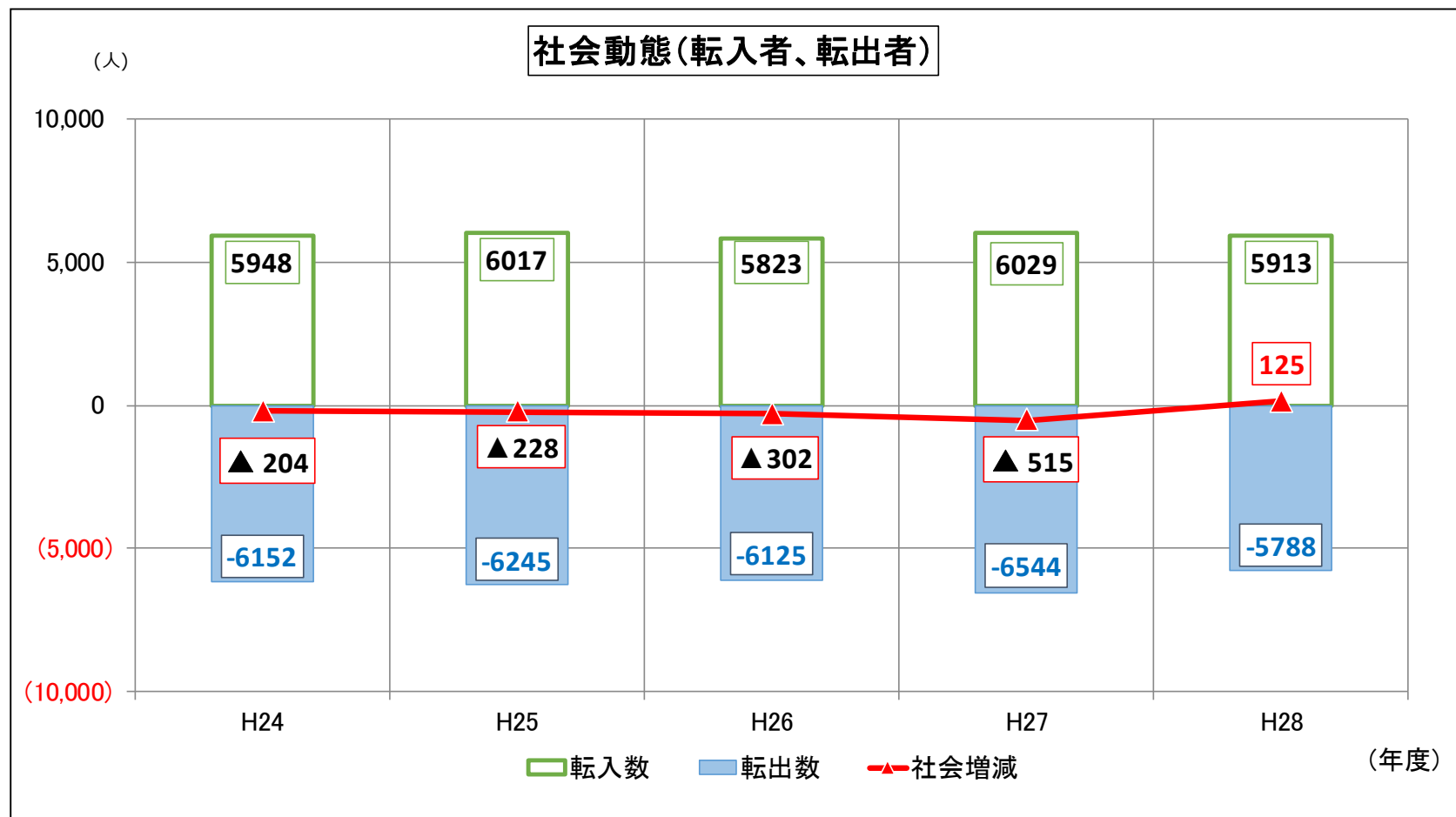
主なKPI

◆ 社会動態

平成31年度目標値: 社会増に転換 ※転入者数>転出者数

平成26年度基準値: ▲302人 → 平成27年度実績値: ▲515人 【後退】

→ 平成28年度実績値: 125人 【順調】



主なKPI

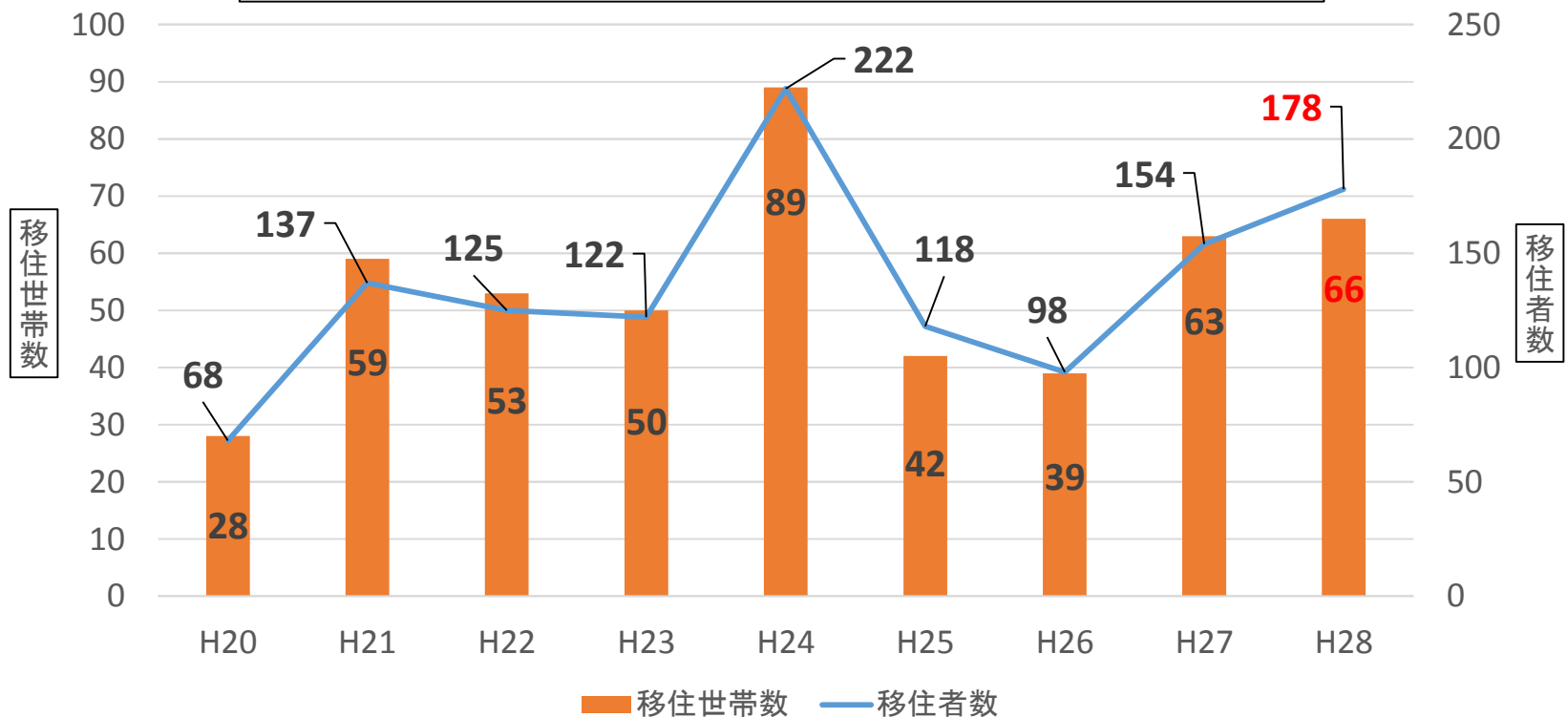
◆ 移住専門窓口への相談及び各種施策による移住者数

平成31年度目標値：年間当たり+80世帯

平成26年度基準値：39世帯 → 平成27年度実績値：63世帯 【後退】

→ 平成28年度実績値：66世帯 【後退】

移住専門窓口への相談及び各種施策による移住者数・世帯数



主なKPI

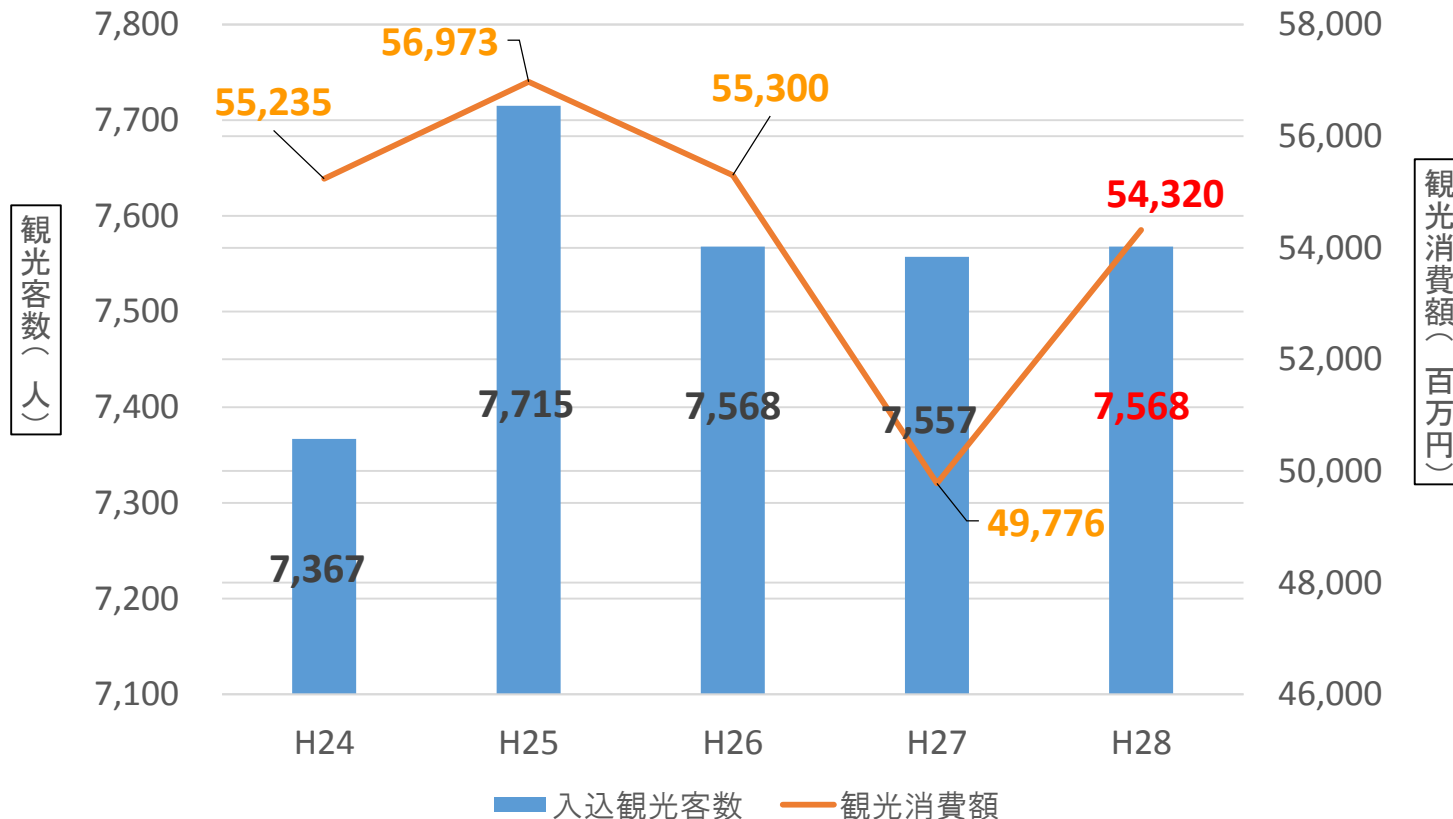
◆ 観光消費額

平成31年度目標値:60,200百万円(年間当たり)

平成26年度基準値:55,300百万円 → 平成27年度実績値:49,776百万円 【後退】

→ 平成28年度実績値:54,320百万円 【横ばい】

観光客数及び観光消費額



主なKPI

◆ 高校・大学等卒業時の 就職者の地元就職率

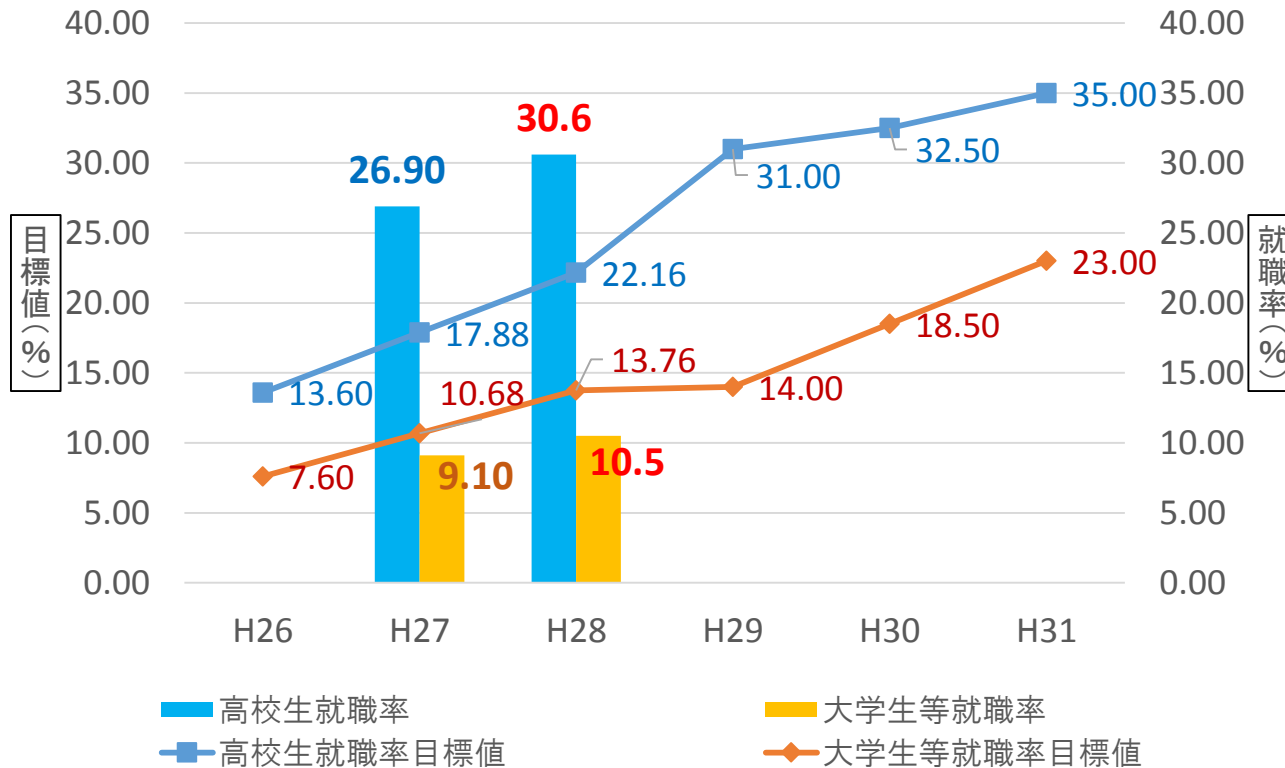
平成31年度目標値：高校生35%、大学生等23%

平成26年度基準値：高校生13.6%、大学生等7.6%

→ 平成27年度実績値：高校生26.9%、大学生等9.1% 【順調】

→ 平成28年度実績値：高校生30.6%、大学生等10.5% 【順調】

高校・大学等卒業時の就職者の地元就職率の推移



基本目標Ⅲ

幸せな家庭づくりを支える環境づくり

主な取組内容

① 人生の喜びを実感できる結婚・妊娠・出産・子育て支援

- ・特定不妊治療費助成交付事業において、男性不妊治療に対する助成を開始。
- ・疾病(HTLV-1抗体陽性)等により母乳を与えられない母親から出生した児等に対する粉ミルク券の支給を開始。
- ・保育所・児童クラブの施設整備。
- ・地域子育て支援センター設置による子育て親子の交流の場の提供。

② 子どもの夢と豊かな心を育む教育の推進

- ・小学校3・4年における外国語活動を全市的に実施。
- ・地産地消を目指した地元生産組織・物産館、農家からの地場産物の納品による安全安心な給食の提供、食育の推進
- ・第75回国民体育大会の実行委員会組織「燃ゆる感動かごしま国体霧島市実行委員会」の設立
- ・大学生等の地元就職率向上のための奨学金返還免除制度の構築

主なKPI

◆ 出生数

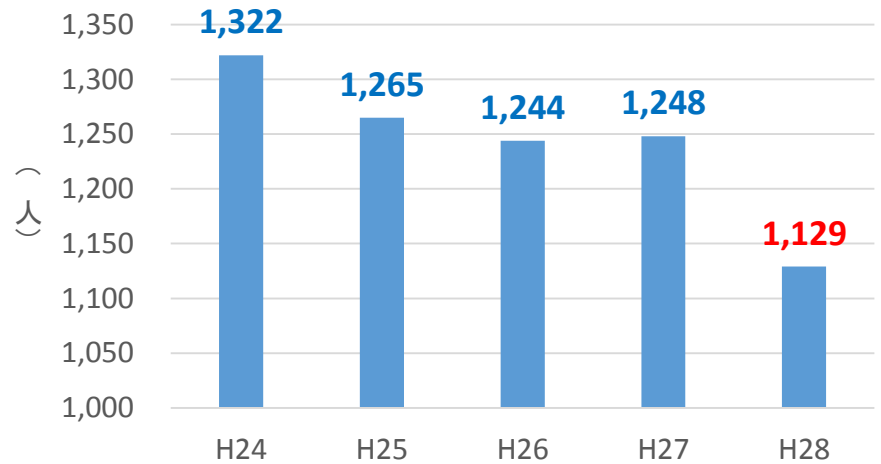
平成31年度目標値: 1,294人(平成26年度基準値1,244人に対して年間当たり+50人)

平成26年度基準値: 1,244人

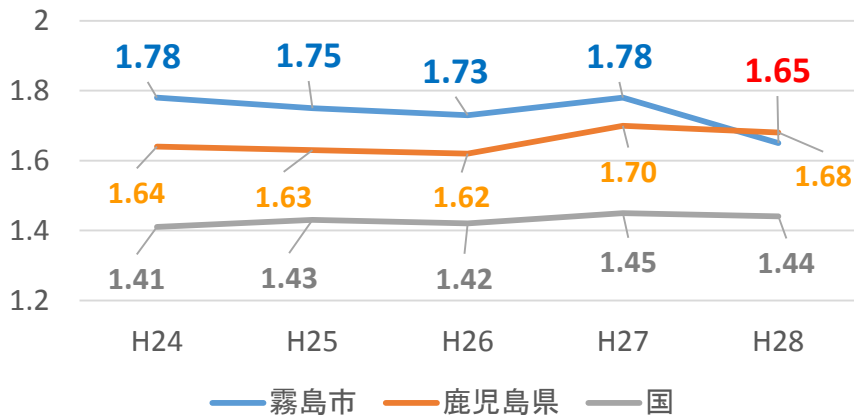
→ 平成27年度実績値: 1,248人 【後退】

→ 平成28年度実績値: 1,129人 【後退】

出生数



合計特殊出生率



◆ 合計特殊出生率

平成31年度目標値: 1.84

平成26年度基準値: 1.73

→ 平成27年度実績値: 1.78 【横ばい】

→ 平成28年度実績値: 1.65 【後退】

主なKPI

- ◆ 子育てしやすい環境が整っていると
考えられる家庭の割合

平成31年度目標値:69.7%

平成26年度基準値:59.0% → 平成27年度実績値:60.4% 【横ばい】

→ 平成28年度実績値:58.2% 【横ばい】

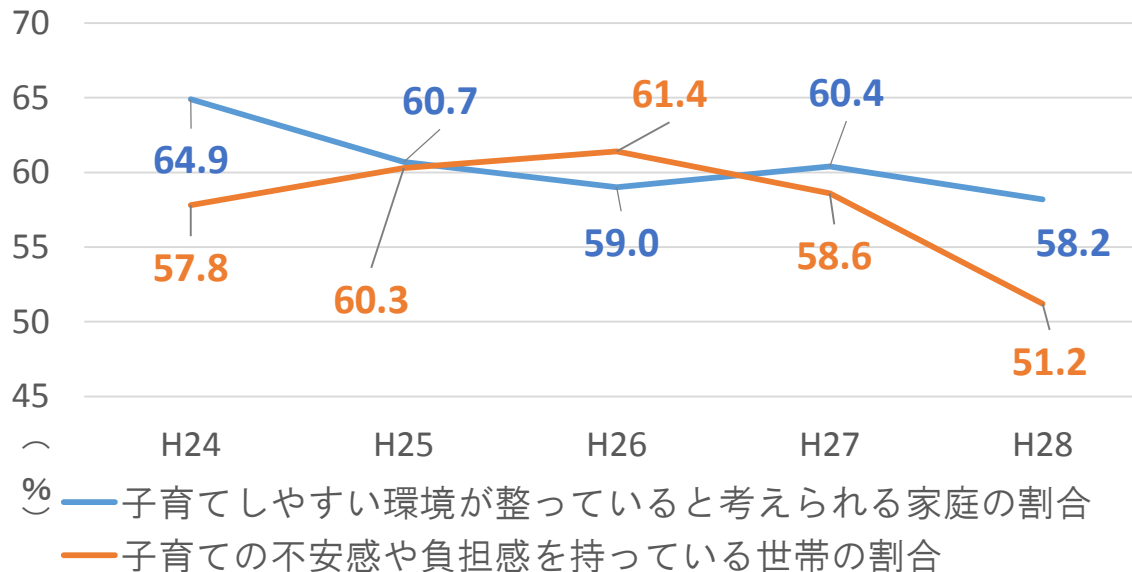
- ◆ 子育ての不安感や負担感を持っている世帯の割合

平成31年度目標値:59.3%

平成26年度基準値:61.4% → 平成27年度実績値:58.6% 【順調】

→ 平成28年度実績値:51.2% 【順調】

市民意識調査結果(子育て)



基本目標Ⅳ

暮らしやすい、暮らしたくなる地域づくり

主な取組内容

①住民自治の推進による魅力ある地域社会の形成

- ・市内で高齢化率が5割を超える5地区自治公民館に対する集落支援員の配置
- ・医療機関の連携・協力による小児・内科の夜間救急診療や循環器系疾患及び脳疾患等の救急体制の構築

②既存ストック活用による小さな拠点等の形成

- ・公共施設の今後のあり方について、地域住民との座談会を開始(H28.2月から)
- ・空き家バンク制度、空き店舗等ストックバンク制度の実施

③公共交通の見直し等による生活利便性の向上及び地域間連携の推進

- ・市内全域でのふれあいバスの運行、市内2地域でのデマンド交通の実施
- ・環霧島会議及び錦江湾奥会議による近隣市町との防災や観光分野による広域連携を推進

④環境と調和したまちづくりの推進

- ・地域住民、ボランティア団体、企業などと市が連携・協働して道路又は河川における環境保全及び美化活動を行うアダプト制度の実施
- ・国道及び県道につながる広域的な道路ネットワークの構築を基本とした交通渋滞解消や総合的な交通体系の整備・維持補修・安全対策などを実施

主なKPI

◆ まちづくり活動に参加している市民の割合

平成31年度目標値:62.0%

平成26年度基準値:55.8% → 平成27年度実績値:54.3% 【横ばい】

→ 平成28年度実績値:52.4% 【後退】

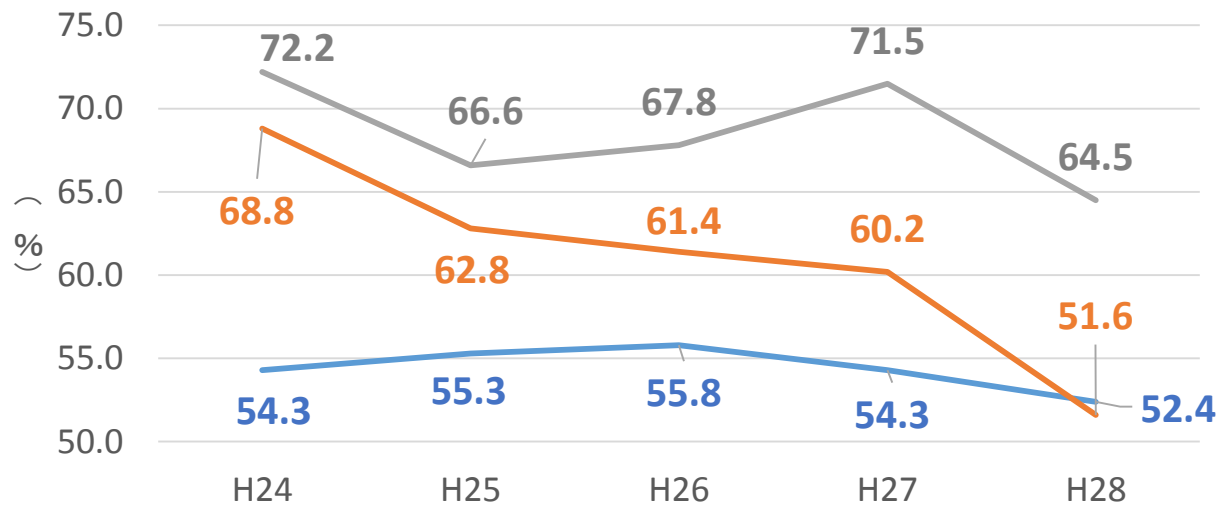
◆ 市街地が魅力的であると思う市民の割合(市街地の活性化)

平成31年度目標値:64.4%

平成26年度基準値:61.4% → 平成27年度実績値:60.2% 【後退】

→ 平成28年度実績値:51.6% 【後退】

市民意識調査結果(住民満足度等)



— まちづくり活動に参加している市民の割合

— 市街地が魅力的であると思う市民の割合(市街地の活性化)

— 住民満足度

主なKPI

◆ 空き家・空き店舗の利活用件数

平成31年度目標値:10件(年間あたり)

平成26年度基準値:5件 → 平成27年度実績値:6件 【横ばい】

→ 平成28年度実績値:2件 【後退】

◆ コミュニティバスの利用者数

平成31年度目標値:70,000人

平成26年度基準値:67,415人 → 平成27年度実績値:71,522人 【達成】

→ 平成28年度実績値:72,074人 【達成】

コミュニティバスの利用者数

